

# passo

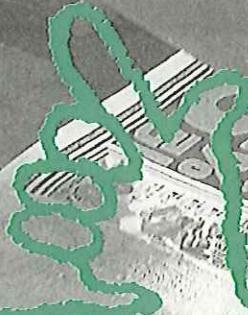
ぱっそ

018



2009/11.1-11.30

up!



a

passo

passo

工賃倍増プロジェクトとは

授産施設等で働く人たちの工賃を5年間で倍増しようという大阪府のプロジェクトです。「もっと収入を」「もっと働く機会を」という願いを実現するため、施設、企業、地域をつないでいきます。

\* passo(ぱっそ)とは、イタリア語でステップという意味です。

# うちの ko-chin 倍増計画！

## 地域をつなぐ喫茶＆コーヒー染め

今回お伺いしたブルーリボンさんは、吹田市南千里の住宅街の中で喫茶店を開いておられます。店内に入ると利用者さんが慣れた手つきでコーヒーをいれながら接客をされていました。コーヒーの香りとほんのり甘いクッキーの匂いがとても心地よい落ち着いた感じのお店です。喫茶の一角落にある小さなギャラリーは地域の方が作品発表の場として使えるように提供されています。お店の奥の部屋ではコーヒー染めの作業を取り組んでおられます。コーヒー染めはこれまで喫茶店でお客さんに出していたコーヒーの出がらしを再利用したもので、ボランティアさんの発案で、もう5年くらいこの作業に取り組んでいます。作業は毎週水曜と木曜の2回。型をつかって染め抜いたものや野菜の切り口を使用したもの、筆を使って絵を描いたものと作り手の個性が活かされた多様なデザインがあります。

(社福)のぞみ福祉社会 ブルーリボン  
〒565-0855 佐竹台4丁目11-15  
TEL&FAX (06)6337-4433

今ではエコバッグやポーチ、ブックカバーなどコーヒー染めを使った商品も20点以上まで増え、喫茶

店や吹田市の“HAPPY&SMILE”などで販売されていますが、売り上げも年々上がっているそうです。施設では、コーヒー染めの作業は自由度が高く、誰にも取り組みやすいところがある点がいいと評価されています。また、製品化においては、布地を切ったりタグを付けたりいろいろな工程があるので、利用者さんが関わる場面もいろいろあってよいということです。

施設としては、単に作業をして工賃をあげるだけではなく、相談・援助も大切な活動として考えています。それは利用者さんが地域で生活していくとしても、肝心の地域との関係が育っていないといけないという思いからです。そのため地域交流には力を入れていて、コーヒー染めについても今年は講座を開催したりして好評を得ました。社会とつながることにこだわりを持ちながら、これからも地域の集える拠点として活動されるそうです。

※表紙の写真はコーヒー染めの作業風景です。

## 第17回 カフェ

10月のカフェは八尾市の社会福祉会館で行われました。今回の話題提供は社会福祉法人ポポロの会・障がい者福祉サービス事業所里の風の施設長の樋渡さんです。樋渡さん自身が障がい者であるということもあり、就職ということには大変なご苦労をされてきました。その経験から施設のトップとして障がい者が働くとはどういうことかという問題を提起し、議論し続けておられるそうです。“働いて、お金を稼いで、モノを買う。”そういうことを障がい者に伝えていくのはとても大事なことと話されました。ですから、里の風では立ち上げの時代からどういった取り組みをするのかについてはとてもこだわって考えてこられたそうです。まず、内職はやらない。市内の他の施設とかちあわないように違う取り組みをする。そのためケーキ工房を開設しました。そして食べるものにはいい素材を使うということで安心・安全を追求しています。



また、全身性障がいなど重度の人にもできる作業として文化芸術工房をつくり、演劇、絵画や書画に取り組んでいます。まだまだ儲かるというところまではいきませんが、利用者のつくった作品をどうデザインして販売するのかは職員の仕事として、売り上げが小さいからといってやめようとは思わないと言葉が印象的でした。今後、利用者が作ったデザインをケーキの包装紙にしたりとか、自家製の野菜を運営するレストランの食材として使うというように、それぞれの工房が力を合わせて『一体化した作業』を目指していきたいということでした。

カフェの後半は参加者の紹介や近況報告をしました。自慢の商品をアピールされるところ、新しい製品を持参されたところ、これからについてアドバイスを求められるところいろいろなアピールが飛び交って、とても有意義な場となりました。

### 第18回 カフェ

11月19日(木)  
時間:午後6時  
場所:カフェまほろば  
(大阪市内)

### 第19回 カフェ

12月17日(木)  
時間:午後6時  
場所:未定

# 受発注・近況報告です！

## 企業内出店

現在、定期的に出店させていただいている企業様は7社。いずれの企業様も作業所の出店前には社内のインターネットで情報を伝えていただいたり、社内のあちこちにポスターを貼っていただいたらしくして、力強い応援をしてくださっています。そのおかげでどの企業様でも毎回完売に次ぐ完売！さらに、ある企業様では出店で信頼を得て、下請仕事をいただきました。企業内出店は、これからも増やしていきます。乞うご期待！

## 自主製品

企業様からのニーズが多いのは、圧倒的にエコ製品。意外に手間がかかるエコ製品は安価なものや実用品が多く、作業所さんの狙い目です。牛乳パックを利用した紙製品、端材を利用したミニ観葉植物、アクリルたわし、破棄される素材を再利用した製品など・・・。エコ製品は身近な気づきとアイデアが製品開発の秘訣です。企業様のエコの声に応える製品を探しています。ぜひ、ご一報を！



## インクカートリッジ回収

9市町村 12作業所から始まったインクカートリッジ回収事業も4回目の募集を終え、今では21市町村44作業所に増えました。最近では、1ヶ月で20キロ回収もちらほら・・・地域の学校や自治会、商店街の協力を得たり、作業所さんの努力と工夫次第で収入がアップ。しかも、回収箱の設置や毎月の回収は地域との交流のきっかけとなります。このように、多くの作業さんができる仕事の開発に取り組んでいます。

## 下請仕事

最近、大阪市内の企業様から下請仕事の発注をいただいたことが数回ありました。数か月前までは、下請け仕事が減って困っているという作業所さんの声を聞き営業に力を入れていましたが、手ごたえはさっぱり。でも、最近になって市内では下請け仕事が出てきている感じがします。しかも以前に比べ単価のいい仕事が多くなっています。下請け作業が必要な作業所さんはご連絡ください。

## 大阪府庁“まちのパンやさん”元気にスタート！

前号でお知らせした「チャレンジショップ in 大阪府庁」。準備が整い、出店作業所が出揃い、いよいよ11月2日、作業所さんによるパン共同販売の店がオープンします。その名も「まちのパンやさん」。

白い壁と温かみのある木製パン棚にフランスパン、バターロール、惣菜パン、菓子パンなど、作業所さん自慢のパンがズラリと並び、甘い香りとかわいいPOPが食欲をそそります。



大反響のテスト販売 「20分で売り切れ！」

オープンに先立って、さまざまな課題を事前に検討するため、10月に毎週1回水曜日にテスト販売を実施しました。ご協力いただいたのは、はあとらんど浅香、ワークスペース街、ポンチセビリカの皆さん。それぞれ2つの作業所さんに早朝からパンを焼いて出店していただきました。10月7日、14日、21日の販売日はいずれも大反響。開店前から職員と来庁者の人の列ができ、開店と同時に飛ぶような売れ行き。用意したパンはわずか20分で完売となりました。ある職員の人は「お昼が不便で困っていました。開店を楽しみにしていました」とニコニコ。出店スタッフと利用者さんも反響にまさに“勇気百倍”でした。



府庁の新しい“元気スポット”

私たちは、この府庁の新しい“元気スポット”を工具アップに向けたパンの販売機会として、より多くの府民の皆さんとのふれあいの場として活用するだけでなく、商品の陳列やPOPのスキルアップ、レジ係やホール係の仕事の習得や接客マナーの向上に使っていきたいと考えています。

みなさん、「まちのパンやさん」を応援してくださいね。

11月2日OPEN!!



## ☆☆掲示板☆☆

この秋、自主製品のアンテナショップが、吹田市と東大阪市でOPEN！！

JR 吹田駅前にあるダイエーの裏から歩いて2分、栄通り商店街の中に、手づくり製品のお店がオープンしました！

お店の名前は『HAPPY & SMILE』

吹田市内の20箇所の施設と作業所が集まりおいしそうなお弁当、パン、洋菓子、クッキーをはじめ、手織り製品やアクセサリーなどなど・・・自慢の製品を販売していま～す！

営業日は、月曜～金曜  
営業時間は、10時～18時



行ってみてみい～  
見てみてみい～  
買ってみてみい～

近鉄河内小阪駅前「きらっと小阪商店街」の中に、『東大阪障がい者施設自主製品アンテナショップ』がオープンしました！

東大阪障がい者作業所共同受注連絡会が運営するショップでは、クッキーなどの焼き菓子、野菜、パンなどの食品、バックやポーチなどの縫製品、紙製品、手芸品、陶芸、木工品、花の苗などを販売していま～す！

営業日は、月・水・金  
営業時間は、10時～18時

先月号、今月号でお知らせしています大阪府庁のパン屋さん。オープン前からお客様が並び、オープンすると中はお客様でいっぱいになります。ということは、レジは長蛇の列。今は、レジは小さな電卓がひとつ。2つの作業所さんがレジとサッカーを担当しているものの、やはり焦ります、間違えてしまいます。レジスターを持っている作業さんは販売日は持ってくるとのこと。でも、みんなが共通で使えるレジスターがあれば…。レジスターを購入するとなると、共同販売するみなさんが頭割りをすることになるのですが、その前に、みなさんにお願いです！もしかして、使ってないレジスターがどこかに眠っていませんか？そういえば、余り使わないので倉庫にあるかも、なんてことありませんか？

いらないレジスター  
ありませんか～！

大阪府庁のパン屋さんで使うレジスターを安く譲ってください！  
もちろん、取りに伺います。みんなのパン屋さんです。ぜひご協力を！  
情報でも結構ですので、お知らせください。

こちら編集部

passoに関するご意見、ご感想をお待ちしています！

電話、FAX、メール、なんでもOK！

ふと気づいたことやどんなことでも、みなさまの声を聞かせてください。

お問い合わせ先

大阪府工賃倍増計画推進事業運営主体：大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）

大阪市中央区北新町2-12 北新町センタービル3階 TEL: 06-6949-3551 FAX: 06-6920-3522

<http://www.l-challenge.com/>

<http://www.l-challenge.com/kouchin/index.html>

